

1. 件 名：日本原燃株式会社 再処理事業所における警戒事態の解消の判断の目安等に関する面談について

2. 日 時：令和4年1月20日 10:00～10:25

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

平野室長補佐

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、宮地防災専門官

日本原燃株式会社

安全・品質本部 安全推進部長 他14名

5. 要 旨

原子力規制庁から、令和3年度第58回原子力規制委員会（令和4年1月12日）で報告した「近畿大学における警戒事態の発生を踏まえた対応」に関して、今後の対応として示したEALの見直し並びに警戒自体の解消に係る判断の目安及び手続きの明確化について、再処理事業所に対して検討し、その結果を報告するよう伝えた。

日本原燃株式会社から、本日の面談を踏まえ、対応するとの回答があった。また、EALの中長期的な課題の1つである再処理施設の審査状況を踏まえたEALの見直しについては、社内で検討を進めており、準備が整い次第、面談等を申し込みたい旨の説明があった。

6. その他

配布資料： なし